

巻頭言

関西支部活動 (これまでも、これからも)

(地独) 大阪産業技術研究所 小野 大助



本年度より関西支部常任幹事長を務めます地方独立行政法人大阪産業技術研究所の小野です。今年4月1日に地方独立行政法人大阪市立工業研究所と地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所が統合し、地方独立行政法人大阪産業技術研究所(英文名称:Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology, 略称:ORIST)としてスタートしました。基礎研究(新規界面活性剤の開発)、受託研究、依頼試験など主な業務は変わりませんのでこれからも引き続きよろしくお願ひします。

さて関西支部が主催する主な行事としては、長い歴史がある特別講演会、関西油化学講習会(油技術講座)とフレッシュマンセミナー OSAKA があります。

関西支部主催の「日本油化学会フレッシュマンセミナー OSAKA」は、2002年よりスタートし、「界面科学と界面活性剤」および「油脂と脂質」というテーマのセミナーをそれぞれ隔年ごとに開催し、前者では界面活性剤の合成・構造・機能、エマルション、分散系、泡、ぬれと洗浄などについて、また、後者では油脂・脂質の分析、製造技術、酸化と抗酸化、栄養などについて、基礎から応用までの講義を行っています。なお、講師は主として近畿在住の油化学会会員が務め、毎回最新のデータを盛り込みながら講演しているため、参加者からも好評をいただいています。

「特別講演会」は、例年7月下旬の大阪天神祭の時期に2名の講師(産業界と学界から1名ずつのケースが多

い)を招いての講演会で、特定のテーマは設けず、講師は自由な演題で話をする事ができるため油脂関連の科学技術の最先端の話題から温故知新的な話や油脂産業の将来に対する提言まで、講演の中身が多岐にわたることがこの特別講演会の特徴です。なお、油化学会会長が交代した年には新会長を招いて、ご自身の研究はもちろん、就任にあたっての抱負や日本油化学会の将来に対するビジョンを交えた講演をお願いしています。今年は、46回目を迎え、河合武司会長にご講演いただきました。

「関西油化学講習会」は例年11月前後に開催される講習会で、油化学関連企業の技術者・研究者を対象としています。講師の多くは同業の企業の技術者・研究者であり、実践に即した内容の講演が提供されることが本講習会の特徴です。今年も「化粧品分野での最先端洗浄技術」と題して第59回目となる講習会を11月22日(水)に開催しますので、皆様のご参加お待ちしております。

その他の行事としては、「油化学シンポジウム in ○○(○○には開催地名が入る)」という地区講演会を年2回開催しています。また例年、年初めの常任幹事会の後に関西支部に所属する企業の方に会社の歴史や事業概要などの紹介をしていただく談話会を開催し、幹事同士の親睦を深めています。

今年も大森達司新支部長(不二製油株式会社)を始め、各常任幹事、幹事と協力し、ますます活発に日本油化学会を盛り上げていきたいと思ひます。